

令和４年度和光市教育行政アクションプラン（案）資料 1 の説明

令和４年度和光市教育行政アクションプラン（案）についてご説明いたします。こちらは、和光市教育振興基本計画に掲げる１０の基本施策について実効性を高めるため、その年度における重点目標や具体的な取組等についてまとめたものでありますが、令和４年度における「基本施策８ 生涯学習の振興」「基本施策９ 歴史的文化資源の保存・活用と創造的な文化の振興」についてご説明いたします。

施策 1 では、市民の主体的・自主的な学習活動の支援として、

- (1) 市民の生涯学習・社会教育活動の支援
- (2) 学びの成果を還元する仕組みの充実と地域課題を担う人材の育成・活用
- (3) 社会教育と学校教育の連携
- (4) 多世代間の交流

を掲げておりましたが、(3)に家庭教育を加えました。

今後、公民館事業につきましても、家庭教育支援推進の視点をもって事業の計画を進めてまいりたいと考えております。

施策 2 では、社会教育施設の充実、

施策 3 では、生涯学習に関するネットワークの構築と活用、

施策 4 では、多様な市民ニーズに対応した講座の企画・開催として、

- (1) 多様な市民ニーズや現代的課題に対応した講座・教室の開催
- (2) 公民館における地域のつながり、交流となる地域特性を生かした事業の開催
- (3) 地域を生かした人材の活用と地域課題に繋がる講座の企画・開催
- (4) 障害の有無にかかわらず共に学べる場の提供

を掲げておりましたが、(3)につきましては、「地域の人材の発掘及び活用」といたしました。

今後は、地域にいらっしゃる様々な人材が地域でご活躍いただけるような取り組みを進めてまいりたいと考えております。

また、(5) 多文化共生の推進に向けた事業の開催を加えております。

また、教育振興基本計画策定当初は、年度毎に和光市教育に関するアンケートを実施の予定でありましたが、予算等の関係もあり、アンケート実施は基本計画の最終年度のみ実施することとなりました。

このことから、《令和4年度の指標の目標》につきましては、アンケートを実施せずに目標設定が可能な内容とさせていただきました。

基本施策8 生涯学習の振興

【市民の多様なニーズに対応した学習機会を提供し、市民が自主的な学習活動を行い、学んだことを地域で生かせるようにします。】

目標：地域課題に関する講座の数50回

(←令和3年度45回)【生涯学習課・公民館・図書館主催講座】

令和3年度の地域課題に関する講座の内訳につきましては、

○生涯学習課（19回）

- ・市民大学（国の機関講師）：児童虐待や少年非行をテーマとする。
- ・おとどけ講座（市職員講師）：防災や消費者問題を説明など。

○中央公民館（8回）

- ・親子で防犯（小学校入学前の児童を対象に朝霞警察署による講座）
- ・ストレッチ、ウォーキング講座（子育て中の疲労回復と交流）
- ・外国籍の方向け「箸づくり」（外国籍の人が和 문화に触れ交流）など。

○坂下公民館（8回）

- ・囲碁将棋の集い（囲碁将棋を通じた地域住民の交流）
- ・子育て学級（ふれあい遊び・絵本による交流）
- ・SDGs入門講座（蜜蝋ラップの制作を通じてSDGsについて学ぶ）
- ・みんなの発表会（活動の成果発表を録画し、YouTubeチャンネル投稿）
- ・三館共催人権講座（性的マイノリティの当事者から話を聞き理解を深める）など。

○南公民館（4回）

- ・新倉ふるさと民家園体験講座（古民家愛好会との協働。郷土愛を深める）
- ・災害に備えるために（市危機管理監による講座）
- ・特殊詐欺講座（朝霞警察署講師）
- ・免疫力を上げる生活習慣（NPOによる感染症に負けない体力づくり）

など。

○図書館本館（3回）

- ・よみうり回想サロン：昔の新聞などを回想するDVDを見て、クイズ形式で参加者が交流（認知症予防）
- ・ブックスタート：絵本やわらべうたの大切さを伝え絵本をプレゼント
- ・赤ちゃんタイム：絵本の読み聞かせ、わらべうたの紹介、保護者の交流（子育て支援）

○図書館分館（3回）

- ・音読教室（動画配信）：認知症予防となる音読を案内
- ・ブックスタート、赤ちゃんタイム（子育て支援）

目標：生涯学習指導者活動件数 20 件（←令和3年度 14 件）

生涯学習課では、地域の人材が地域で活躍していただけるよう、生涯学習指導者紹介制度を実施しております。内訳につきましては、

○生涯学習課（2件）

- ・ものづくりマルシェ（フラワーアレンジ）、収穫祭（アロマ石けん）

○中央公民館（8件）

- ・和光市歴史散歩（市民講師により白子地域の文化を学ぶ）
- ・いきいき教養講座（親子で体操、手形アート、手ごねパン）など

○坂下公民館（2件）

- ・SDGs入門講座（蜜蝋ラップの制作を通じてSDGsについて学ぶ）

- ・ 手芸教室（フラワーアレンジメント講座）など

○南公民館（２件）

- ・ 子ども硬筆教室、書初め教室

また、生涯学習課では下記の基本施策もあり、公民館との連携が大切とな
ってまいります。

基本施策 9 歴史的文化資源の保存・活用と創造的な文化の振興

【市民の貴重な財産である文化財や郷土の歴史を後世に伝えていくとともに、市民が郷土に愛着を持てるようにします。また、文化活動を行う市民の自主性が尊重され、創造的な文化活動を活性化します。】

目標：文化財関係講座・見学会等件数（おとどけ講座等含む）

8回（←令和３年度 7回）

令和３年度の内訳につきましては、

○生涯学習課講座（３回）市民大学、子ども大学、文化財報告会

○出前講座（２回）土器づくり（第四小）、午王山（新倉小）

○公民館・図書館講座（２回）南公民館（文化財保存庫見学・講座）、
中央（文化財講座）

目標：新倉ふるさと民家園の来園者 15,000 人

（←令和３年度 5,790 人）

平成30年度 16,875人、令和元年度 15,618人

令和２年度 5,790人、令和３年度１２月末現在 6,354人

令和２年度は、新型コロナウイルスの影響により来園者数は減少しております。また、現在、南地域からの見学者が少ないことから、令和３年度は、南公民館主催講座として、新倉ふるさと民家園において親子で新倉ふるさと民家園を体験する講座を開催しています。

今回、各公民館から令和４年度の計画について報告しておりますが、それぞれの事業と計画の関係についてもご理解いただき、共に目標の達成に向けてご意見やご協力をいただけますと幸いです。

アクションプランにつきましては、完成後、改めて皆様にお配りいたします。

その他

続きまして、社会教育委員会議においては、今年度教育長から「和光市における学校・家庭・地域の連携・協働を支える社会教育の役割について」の諮問があり、３月１４日に予定しております社会教育委員会議において教育長に答申させていただく予定です。

答申内容につきましては、公民館運営に大きく関わってまいりますので、後日、皆様に改めてご報告をさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。